2月23日は、天皇陛下の誕生日で日本の国祭日とされております。今年、陛下は61歳になられます。今年は天皇誕生日祝賀レセプションの実施を中止することとなりましたが、皆様と共にこの喜ばしき日をお祝いできることを大変嬉しく思います。

新型コロナウイルスの世界的流行により、両国間の往来による直接の交流が難しくなりましたが、当地における日露交流は様々なレベルで続けられております。毎年当地で実施されており、今年も３月から始まる予定の「日本の春」では、当地で日本文化に従事する方々の御協力により、オンライン等を用いて数十のイベントが開催予定となっております。また、経済関係においても、サンクトペテルブルクはロシアに進出している日本企業の生産活動の中心となっております。

今年は、昨年に引き続き両国首脳により日露地域交流年と宣言されております。３月２３日から２５日にかけてサンクトペテルブルク市政府主催で開催される「大都市環境フォーラム」の枠内においては、日露地域交流年事業の一環として「日露地域交流環境会議『きれいな海』」がオンラインで開催されます。５月には桜の季節にサンクトペテルブルク植物園において日本庭園開園１０周年行事を行い、皆様の多くをお招きする予定です。サンクトペテルブルク市やレニングラード州は日本の地方や国民にとって最も魅力ある交流のパートナーであり、様々な分野でより緊密な関係を築き、両国関係が一層強固になることを期待しております。

最後になりますが、皆様の御健康をお祈りするとともに、一日も早い新型コロナウイルス流行の終息をお祈りいたします。皆様と近くお会いできることを楽しみにしております。

在サンクトペテルブルク日本国総領館

総領事　飯島泰雅

